



小型軽量カメラ 200 万画素 3.6mm レンズ

# MC152

## 取扱説明書



ご使用前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みください。  
必要に応じてダウンロードをして保管下さい。

最終更新:2019 年 4 月 10 日

## 目次

注意事項 ～必ずご確認ください～ .....	- 3 -
1: 付属品 .....	- 4 -
2: 仕様(スペック) .....	- 5 -
3: 各部名称・接続例 .....	- 6 -
4: 設置方法.....	- 7 -
<4-1: 設置前の確認について> .....	- 7 -
<4-2: カメラの固定方法について> .....	- 8 -
5: 接続方法.....	- 10 -
6: 調整方法.....	- 11 -
<6-1: カメラの角度調整について> .....	- 11 -
7: FAQ .....	- 12 -

## 注意事項 ～必ずご確認ください～

---

- 分解や改造は行わないで下さい。
- 天井面や壁面へ設置される場合は、落下しないようにしっかり固定して下さい。
- 変な音・におい・煙などが発生した場合には、ただちに使用を中止して電源を切って、コンセントから電源アダプタを外して下さい。
- 電源コードに破損が見つかった場合は、ただちに使用を中止して下さい。
- 濡れた手で電源アダプタを触れないで下さい。
- 設置場所周辺で落雷や電気トラブルが発生した場合は電源アダプタに触れないで下さい。
- 付属の電源アダプタ以外は使用しないで下さい。
- 電源アダプタの切断、延長はご遠慮ください。
- カメラ本体、電源アダプタは屋内仕様となります。
- 防塵・防滴・防水仕様ではありません。

## 1: 付属品

---

・カメラ本体 1台

・電源アダプタ 1個(12V1A)

※複数カメラがセットになっている商品の場合は、容量の大きい電源アダプタが付属する場合がございます。

・ネジセット 1セット

※付属品の外観などは予告なく変更する場合がございます。

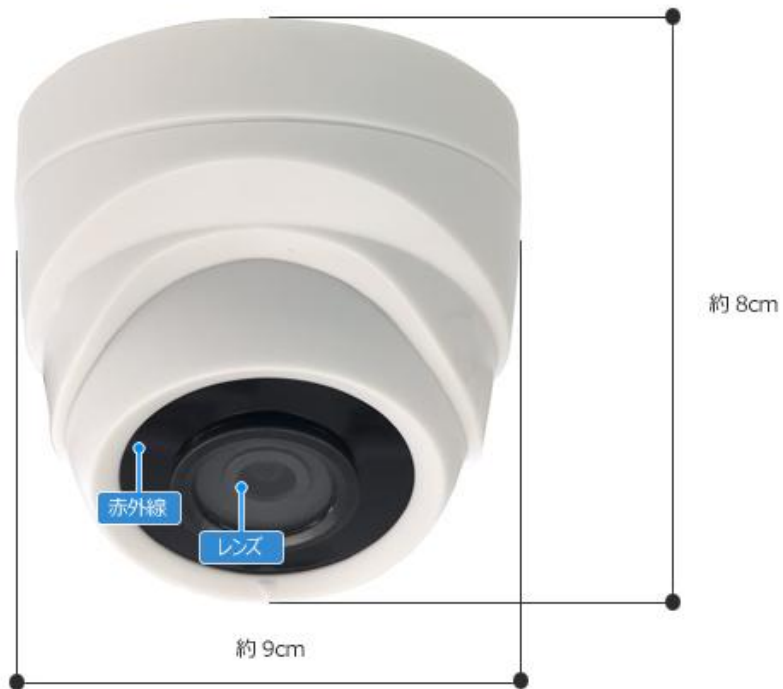
※取扱説明書は付属していません。

## 2:仕様(スペック)

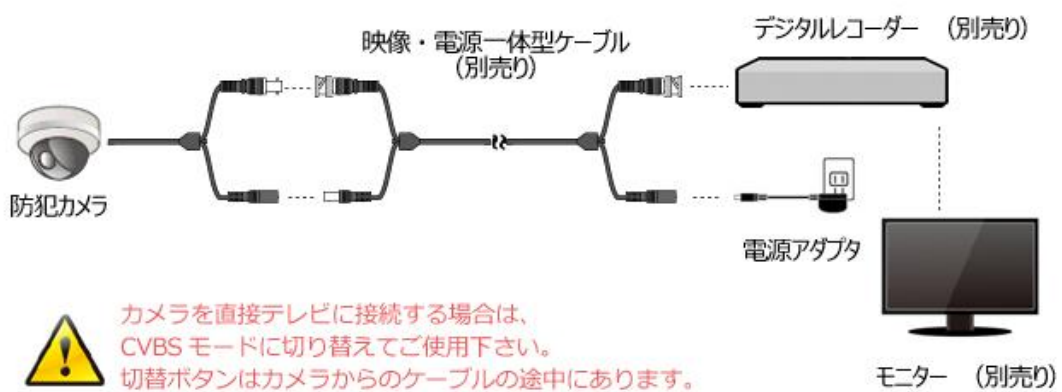
商品名	200万画素 3.6mm 広角ドームカメラ
型式	MC152
カメラ仕様	
撮像素子	1/2.9 CMOS-HD
総画素数	200万画素 1080P
信号方式	NTSC
最低照度	0.01Lux
赤外線 LED	18個 自動点灯
赤外線到達距離	5~10m
レンズ	3.6mm 約80°
レンズ調整	なし
防水機能	なし ※屋内専用
映像出力	BNC 端子
動作環境温度	-10°C~40°C
電源	AC100V(家庭用コンセント対応) / DC12V 変換アダプタ付属 電源ケーブルの長さ: 1.5m
サイズ	カメラ本体: 約9(W)×8(D)×8(H) 単位: cm
付属品	カメラ本体×1台 DC12V アダプタ×1個 ネジセット×1セット ※取扱説明書は付属していません。

### 3:各部名称・接続例

#### 本体サイズ / 各部名称



#### 接続図



## 4: 設置方法

---

### <4-1: 設置前の確認について>

#### 1: 届いた商品の動作チェック

商品の出荷に関しましては、最善を尽くして検品・梱包を行ってからお客様へお届けをしておりますが、運送上のトラブルによる破損などの報告もございますので、設置前には必ず動作チェックをお願い致します!!

#### 2: 防犯カメラ設置場所の再確認

防犯が必要な場所を再チェックしましょう。

ポイントとしては、人通りが少なく、見えにくい場所や、  
自宅に入られる恐れがある場所、駐車場などが候補として上げられます。

#### 3: モニターまたはデジタルレコーダーの設置場所の確認

モニターまたはデジタルレコーダーの設置場所を決めましょう。

#### 4: ケーブル配線ルートの確認

デジタルレコーダー近辺までのルートを確認しておきましょう。

#### 5: 設置部材や工具の確認

取り付けに必要な工具は、防犯カメラセットに含まれておりませんので、  
別途お客様にご用意していただく必要があります！

(例)

部材: ビニールテープ、ネジ(ビス)、インシュロック、パテ、モール、防水テープ etc

工具: ドライバー、ニッパー、ペンチ etc

#### <4-2:カメラの固定方法について>

防犯カメラの設置方法につきましては、設置する場所によって、使用する部品や工具が変わってきます。防犯カメラは、高所に設置されることが多いため、落下がないように、固定していただくことが第一となりまして、安全を確保した上で、取り付けをお願い致します。

#### 「カメラの台座部分と本体を外します」

ケーブルが通る溝がある付近に、台座側とカメラ側にそれぞれ△のマークがあります。この部分を合わせていただくと、台座とカメラを外すことができます。





### 「台座の設置場所について」

ケーブルを台座の溝から出す場合は、台座を固定する前にケーブルを通して下さい。

### 「コンクリートの場合」

- 1: 台座をコンクリート面に当てて、穴を空ける位置をマークします。
- 2: ネジの部分と同じ直径になるように、コンクリート専用のドリルを使って穴を空けて、ネジをコンクリートにねじ込みます。

### 「木の場合」※木ネジが別途必要となります。

- 1: 台座を設置場所に当てて、木ネジを締めて固定します。

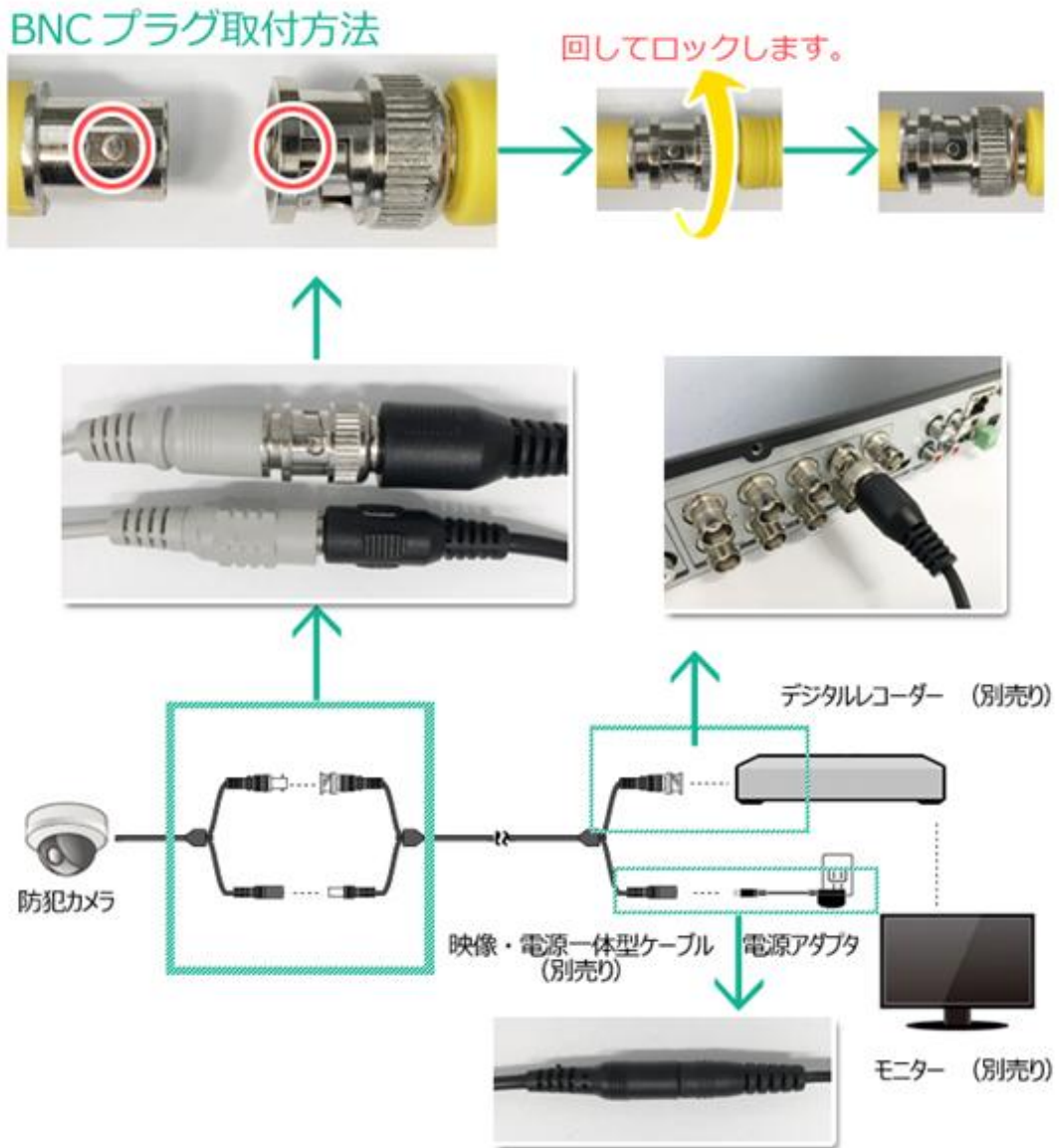
### 「ベランダなどの柵に付ける場合」※結束バンドなどが必要になります。(インシュロック)

- 1: 台座を柵にあてて、台座の穴を利用して結束バンドで固定します。

### 「台座とカメラ本体の接続について」

台座とカメラの△マークを合わせて、どちらかに回して下さい。

## 5: 接続方法



接続先の機器に合わせてモード変更を行って下さい。

ケーブルの途中にある切り替えスイッチをモードの方向に5秒倒していただくと変わります。

## 6:調整方法

---

### <6-1:カメラの角度調整について>

カメラのレンズ付近を上下左右に手で動かすことで向きの調整が可能です。

レンズの周りに△のマークがあり、このマークはカメラの下側を示しています。

**※レンズは固定のため調整することはできません。**

## 7:FAQ

---

**Q:LED はいつ光りますか？**

赤外線 LED は夜間になると自動点灯します。

**Q:LED は何色に光りますか？**

赤外線 LED は赤く照射します。

**Q:ガラス越しに設置は可能でしょうか？**

ガラス越しに撮影すると赤外線の反射によって夜間は映像が見えない状態になります。

**Q:他社のデジタルレコーダーにも接続できますか？**

接続コネクタが BNC 端子に対応したものであれば、ほとんどのデジタルレコーダーに接続可能です。

**Q:他社の同軸ケーブルでも使用できますか？**

特に問題ございません。